

4878 **パリ滞在記：若者は元気一杯・セーヌ河畔** 169

見ているだけで、元気をもらえる。そんな時代があったと思いながら。
少し離れてところから、見ていた。この年、パリでは、いろいろな事件が発生している。
どんな人生を歩むのだろう。ふと、考えるひと時。



平凡な日常でいい。平和が一番。厳しくなると思い浮かぶ言葉。

当たり前なのが、当たり前にある幸せ。

今、日常に、危機到来。報道では、日本人の貯蓄額統計が、最高になったらしい。

長期の視点での、我慢や忍耐。日常の積み重ね。臆病も勇気。

大きなお世話と、百も承知しているが、パリ滞在を思い出しながら、書いている。

今、どう乗り越えるか実践する、大切な分岐点と再確認。

